



平成 20 年 3 月期

第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 30 日

上場会社名 株式会社 清水銀行
 コード番号 8364
 代表者 取締役頭取 山田 訓史
 問合せ先責任者 理事総合統括部長 白川 直幸

上場取引所 東証一部
 URL <http://www.shimizubank.co.jp/>
 TEL (054)353 - 5162

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 1 四半期	9,006	10.0	1,787	10.8	1,285	17.3
19 年 3 月期第 1 四半期	8,190	2.3	1,613	25.0	1,095	69.2
19 年 3 月期	35,743		6,299		3,043	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 1 四半期	134	64	119	82
19 年 3 月期第 1 四半期	114	77	114	73
19 年 3 月期	318	78	304	27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注)	1 株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	1,331,688	70,764	5.1	7,136 62
19 年 3 月期第 1 四半期	1,329,674	68,771	5.0	6,934 31
19 年 3 月期	1,314,011	70,637	5.2	7,123 71

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
	円	銭
19年3月期第1四半期		
20年3月期第1四半期		

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日~平成20年3月31日)【参考】

中間期及び通期の業績予想につきましては平成19年5月18日に公表しました下記業績予想に変更ありません。

<連結業績予想>

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	18,300	10.9	2,900	33.8	1,650	20.1	172	82
通期	37,000	3.5	5,800	7.9	3,300	8.4	345	65

<単体業績予想>

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	15,000	13.7	2,750	35.0	1,650	19.9	172	82
通期	30,300	4.4	5,500	7.3	3,300	8.9	345	65

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の経営成績の進捗につきましては、経常収益90億6百万円(対中間期業績予想進捗率49.2%)、経常利益17億87百万円(対中間期業績予想進捗率61.6%)、四半期純利益12億85百万円(対中間期業績予想進捗率77.9%)と順調に推移しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の財政状態につきましては、総資産は前年同期比20億円増加し、1兆3,316億円となりました。主要な科目につきましては、預金は前年同期比205億円増加の1兆2,279億円、貸出金は前年同期比96億円増加の9,158億円、有価証券は前年同期比189億円減少の2,573億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

中間期及び通期の業績予想については、平成19年5月18日の公表値と変更ありません。通期については、経常収益が前期比3.5%増加の37,000百万円、経常利益は前期比7.9%減少の5,800百万円、当期純利益は前期比8.4%増加の3,300百万円を予想しております。

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当無し

(2)会計処理の方法における簡便な方法の採用

貸倒引当金の計上基準

当四半期末の貸倒引当金は、平成19年6月末時点の自己査定結果に基づく債権残高に対し、平成19年3月期に適用した貸倒実績率等を用いて計上しております。

法人税等の計上基準

原則として、税引前四半期純利益に重要な税務調整を加えた後の課税所得を基に未払法人税等を算出しておりますが、連結子会社については、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率により算出しております。このため、「法人税等調整額」は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

(3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(有形固定資産の減価償却の方法の変更)

法人税法等の改正(所得税法等の一部を改正する法律平成19年3月30日法律第6号及び法人税法施行令の一部を改正する政令平成19年3月30日政令第83号)に伴い、平成19年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の「定率法」及び「定額法」に基づく減価償却の方法に変更しております。これに伴う損益への影響は軽微であります。

また、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち、従来の償却可能限度額まで償却が到達している有形固定資産については、残存簿価を5年間で均等償却しております。これに伴う損益への影響は軽微であります。

(追加情報)

当行は、平成19年5月18日開催の取締役会で取締役及び監査役の退職慰労金制度の廃止を決議し、平成19年6月26日開催の定時株主総会の決議により打ち切り支給を実施しました。制度の廃止に伴い、前期に計上した「役員退職慰労引当金」のうち、在任役員に対する支払留保金額254百万円については、「その他負債」中の「その他の負債」に振替処理しております。

なお、連結子会社については、制度の廃止を行っておりませんので、引き続き「役員退職慰労引当金」の計上を行っております。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末) (A)	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末) (B)	比較 (A) - (B)	(参考) 平成19年3月期末 (C)	比較 (A) (C)
(資産の部)					
現金預け金	49,965	105,391	55,426	70,205	20,239
コールローン	65,000		65,000	30,000	35,000
買入金銭債権	2,508	2,267	240	2,524	16
商品有価証券	263	319	56	126	136
金銭の信託	1,200	997	202	997	202
有価証券	257,372	276,278	18,905	257,669	297
貸出金	915,880	906,203	9,676	914,586	1,293
外国為替	768	855	87	805	37
その他資産	10,098	9,540	558	9,504	593
有形固定資産	32,331	32,899	567	32,280	50
無形固定資産	1,290	1,337	46	1,135	154
繰延税金資産	5,610	6,839	1,229	5,537	72
支払承諾見返	6,816	10,782	3,965	6,048	768
貸倒引当金	17,416	24,037	6,620	17,411	5
資産の部合計	1,331,688	1,329,674	2,013	1,314,011	17,676
(負債の部)					
預金	1,227,910	1,207,338	20,571	1,189,039	38,871
譲渡性預金	-	24,100	24,100	23,000	23,000
コールマネー	394	460	66	361	32
借入金	7,524	8,189	664	7,459	65
外国為替	28	23	4	9	18
新株予約権付社債	5,999	-	5,999	5,999	
その他負債	9,444	7,395	2,049	7,502	1,942
賞与引当金	1	3	2	573	572
役員賞与引当金	-	-	-	30	30
退職給付引当金	2,721	2,609	112	2,674	46
役員退職慰労引当金	81		81	675	593
支払承諾	6,816	10,782	3,965	6,048	768
負債の部合計	1,260,923	1,260,903	19	1,243,373	17,549
(純資産の部)					
資本金	8,670	8,670	0	8,670	
資本剰余金	5,273	5,275	1	5,276	2
利益剰余金	52,189	49,576	2,612	51,237	951
自己株式	246	262	15	265	18
株主資本合計	65,886	63,260	2,626	64,919	967
其他有価証券評価差額金	2,221	2,813	591	3,060	838
繰延ヘッジ損益	53	132	78	32	20
評価・換算差額等合計	2,275	2,945	670	3,092	817
少数株主持分	2,603	2,565	37	2,626	23
純資産の部合計	70,764	68,771	1,993	70,637	126
負債及び純資産の部合計	1,331,688	1,329,674	2,013	1,314,011	17,676

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 記載金額は中間決算に準じた会計処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化して算定しております。

(2)(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期) (A)	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期) (B)	比較 (A) - (B)	(参考) 平成19年3月期
経常収益	9,006	8,190	816	35,743
資金運用収益	5,971	5,372	599	22,622
（うち貸出金利息）	(4,903)	(4,444)	(458)	(18,564)
（うち有価証券利息配当金）	(804)	(646)	(157)	(2,608)
役務取引等収益	2,297	2,320	22	9,061
その他業務収益	235	306	70	1,340
その他経常収益	501	191	310	2,719
経常費用	7,218	6,576	642	29,443
資金調達費用	1,126	545	581	3,453
（うち預金利息）	(1,018)	(387)	(630)	(2,850)
役務取引等費用	1,405	1,369	35	5,442
その他業務費用	244	272	27	1,363
営業経費	4,248	4,189	59	17,102
その他経常費用	193	199	5	2,081
経常利益	1,787	1,613	173	6,299
特別利益	2	407	405	52
特別損失	4	3	1	1,054
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,784	2,017	232	5,297
法人税、住民税及び事業税	507	874	367	183
法人税等調整額				1,938
少数株主利益(は少数株主損失)	8	47	55	132
四半期純利益	1,285	1,095	189	3,043

(注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 記載金額は中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化して算定しております。

3. 各四半期の「法人税等調整額」は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(平成20年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	8,670	5,276	51,237	265	64,919
当四半期中の変動額					
剰余金の配当(注)2			334		334
四半期純利益			1,285		1,285
自己株式の取得				6	6
自己株式の処分		2		25	22
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)					
当四半期中の変動額合計		2	951	18	967
平成19年6月30日残高	8,670	5,273	52,189	246	65,886

(単位:百万円)

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	3,060	32	3,092	2,626	70,637
当四半期中の変動額					
剰余金の配当(注)2					334
四半期純利益					1,285
自己株式の取得					6
自己株式の処分					22
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)	838	20	817	23	840
当四半期中の変動額合計	838	20	817	23	126
平成19年6月30日残高	2,221	53	2,275	2,603	70,764

(注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成19年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

3. 記載金額は中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化して算定しております。

前四半期(平成19年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	8,670	5,275	48,767	260	62,452
当四半期中の変動額					
剰余金の配当(注)2			286		286
四半期純利益			1,095		1,095
自己株式の取得				1	1
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)					
当四半期中の変動額合計		0	809	1	807
平成18年6月30日残高	8,670	5,275	49,576	262	63,260

(単位:百万円)

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	4,076		4,076	2,519	69,048
当四半期中の変動額					
剰余金の配当(注)2					286
四半期純利益					1,095
自己株式の取得					1
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)	1,263	132	1,131	45	1,085
当四半期中の変動額合計	1,263	132	1,131	45	277
平成18年6月30日残高	2,813	132	2,945	2,565	68,771

(注)1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

3. 記載金額は中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化して算定しております。

(参考)前連結会計年度(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	8,670	5,275	48,767	260	62,452
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	0	0			1
剰余金の配当(注)2			286		286
剰余金の配当			286		286
当期純利益			3,043		3,043
自己株式の取得				14	14
自己株式の処分			0	10	9
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動 額(純額)					
連結会計年度中の変動額 合計	0	0	2,470	4	2,466
平成19年3月31日残高	8,670	5,276	51,237	265	64,919

(単位:百万円)

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	4,076		4,076	2,519	69,048
連結会計年度中の変動額					
新株の発行					1
剰余金の配当(注)2					286
剰余金の配当					286
当期純利益					3,043
自己株式の取得					14
自己株式の処分					9
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動 額(純額)	1,016	32	984	106	877
連結会計年度中の変動額 合計	1,016	32	984	106	1,588
平成19年3月31日残高	3,060	32	3,092	2,626	70,637

(注)1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

6. セグメント情報

(1)事業の種類別セグメント情報

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	銀行業	リース業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する 経常収益	7,408	1,411	186	9,006		9,006
(2)セグメント間の内部 経常収益	42	128	358	529	(529)	
計	7,450	1,539	545	9,535	(529)	9,006
経常費用	5,716	1,545	524	7,786	(568)	7,218
経常利益	1,733	5	20	1,748	38	1,787

前四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	銀行業	リース業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する 経常収益	6,507	1,472	210	8,190		8,190
(2)セグメント間の内部 経常収益	37	106	334	479	(479)	
計	6,545	1,579	544	8,669	(479)	8,190
経常費用	5,063	1,506	488	7,058	(482)	6,576
経常利益	1,481	72	55	1,610	3	1,613

(参考)前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	銀行業	リース業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する 経常収益	28,885	5,963	894	35,743		35,743
(2)セグメント間の内部 経常収益	126	446	1,365	1,938	(1,938)	
計	29,011	6,410	2,259	37,681	(1,938)	35,743
経常費用	23,079	6,239	2,133	31,452	(2,008)	29,443
経常利益	5,932	171	125	6,229	70	6,299

(注) 1. 一般企業の売上高および営業利益に代えて、それぞれ経常収益および経常利益を記載しております。

2. 各事業の主な内容は次のとおりであります。

- (1)銀行業 銀行業
- (2)リース業 リース業
- (3)その他の事業 信用保証業務、クレジットカード業務等

(2)所在地別セグメント情報

全セグメントの経常収益の合計額に占める本邦の割合が100%であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

(3)国際業務経常収益

国際業務経常収益が連結経常収益の10%未満のため、国際業務経常収益の記載を省略しております。

平成20年3月期 第1四半期決算の状況

(注)以下に記載する数値は、監査法人の監査を受けておりません。

1. 平成20年3月期 第1四半期損益の状況(単体)

平成20年3月期第1四半期の経常収益は、資金運用収益の増加等により、前年同期比9億5百万円増加の74億50百万円、経常利益は、同2億51百万円増加の17億33百万円、四半期純利益は、同1億90百万円増加の12億84百万円となりました。

本業の実質的な利益を示すコア業務純益は、システム関連投資等の経費が増加した事から、前年同期比47百万円減少の14億88百万円となりました。

(単位：百万円)

	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期) (A)	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期) (B)	増減額 (A) (B)		(参考) 平成19年3月期
経常収益	7,450	6,545	905		29,011
業務粗利益	5,582	5,606	24		21,888
資金利益	4,848	4,822	25		19,233
役務取引等利益	760	772	11		2,759
その他業務利益	26	11	38		104
(うち国債等債券損益)	32	3	28		160
経費(除く臨時処理分)	4,126	4,074	52		16,626
人件費	1,995	2,014	19		7,965
物件費	1,937	1,882	55		7,913
税金	193	177	16		747
一般貸倒引当金繰入額					2,275
業務純益	1,456	1,532	76		7,537
コア業務純益	1,488	1,536	47		5,421
臨時損益	277	50	328		1,604
不良債権処理額					3,700
(信用コスト + -)	47	390	343		1,425
株式等関係損益	134	180	315		1,741
経常利益	1,733	1,481	251		5,932
特別損益	42	434	392		905
うち貸倒引当金取崩額(注4)	47	390	343		
税引前四半期純利益	1,776	1,916	140		5,026
四半期(当期)純利益	1,284	1,094	190		3,029

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 記載金額は中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化して算定しております。
 3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
 4. 平成20年3月期第1四半期及び平成19年3月期第1四半期は、貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となったため、特別利益に「貸倒引当金取崩額」を計上しております。

1．自己資本比率（国内基準）

平成19年9月末の連結自己資本比率は10.8%程度と予想しております。

		平成19年9月末(予想値)	(参考) 平成19年3月末(実績)
連結自己資本比率(国内基準)		10.8%程度	10.67%
	連結Tier 比率	9.4%程度	9.22%
単体自己資本比率(国内基準)		10.6%程度	10.38%
	単体Tier 比率	9.1%程度	8.92%

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

2．預金・貸出金の状況(単体)

預金残高は、前年同期比201億円増加（1.6%増加）し、1兆2,324億円となりました。

		(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
		平成19年6月末	平成18年6月末	平成19年3月末
預金		1,232,409	1,212,269	1,194,038
譲渡性預金			24,100	23,000
預金・譲渡性預金 計		1,232,409	1,236,369	1,217,038

個人預かり資産は、前年同期比557億円増加（6.3%増加）し、9,318億円となりました。

		(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
		平成19年6月末	平成18年6月末	平成19年3月末
個人預かり資産合計		931,826	876,050	906,008
	円貨預金	821,897	790,258	801,359
	外貨預金	598	921	667
	公共債保護預り	25,920	26,790	26,793
	投資信託	78,628	53,472	72,443
	個人年金保険	4,781	4,607	4,744

貸出金残高は、前年同期比98億円増加（1.0%増加）し、9,233億円となりました。

		(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
		平成19年6月末	平成18年6月末	平成19年3月末
貸出金		923,301	913,430	921,818
	うち 消費者ローン	280,194	268,322	278,789

3. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)

金融再生法ベースの開示債権額は、前年同期比125億円減少(22.3%減少)し、436億円となりました。総与信に占める割合も、同1.42ポイント低下しております。

	(単位:百万円、%)		(参考)(単位:百万円、%)	
	平成19年6月末	平成18年6月末	平成19年3月末	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,787	15,059	10,038	
危険債権	26,070	32,873	26,277	
要管理債権	7,762	8,220	7,702	
合計	43,621	56,154	44,019	
総与信に占める割合	4.65	6.07	4.71	

(注)上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。
各四半期の計数については、当行の定める自己査定基準に基づく各四半期末時点での資産査定結果による債務者区分()残高を前提としております。

債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権(破綻懸念先の債権)

要管理債権(要注意先のうち、利払いが3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

4. 時価のある有価証券の評価差額(単体)

評価差額

	(単位:百万円)								(参考)(単位:百万円)			
	平成19年6月末				平成18年6月末				平成19年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
うち益		うち損	うち益	うち損		うち益	うち損					
その他有価証券	234,092	3,633	7,109	3,476	253,681	4,601	8,621	4,020	237,527	5,019	7,567	2,548
株式	24,383	6,656	6,954	297	24,790	8,297	8,489	191	24,402	6,971	7,145	173
債券	204,210	2,911	34	2,945	220,136	3,269	19	3,289	205,065	1,757	295	2,053
その他	5,498	112	120	233	8,753	426	113	539	8,059	193	126	320

(注)満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。また、子会社・関連会社株式で時価のあるものは該当ありません。

	(単位:百万円)								(参考)(単位:百万円)			
	平成19年6月末				平成18年6月末				平成19年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
うち益		うち損	うち益	うち損		うち益	うち損					
満期保有目的の債券	16,000	1,392		1,392	16,100	1,070		1,070	13,000	1,068	10	1,078

5. デリバティブ取引(単体)

(1) 金利関連取引

金利スワップ取引を行っておりますが、ヘッジ会計を適用しているため、記載しておりません。

(2) 通貨関連取引

区分	種類	(単位:百万円)			(参考) (単位:百万円)					
		平成19年6月末			平成18年6月末			平成19年3月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	通貨先物									
店頭	通貨スワップ 為替予約 通貨オプション	488	9	9	838	10	10	894	2	2
	合計		9	9		10	10		2	2

(注) 1. 上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しております。

なお、「銀行業における外貨建取引等の会計処理に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第25号)等に基づきヘッジ会計を適用している通貨スワップ取引等及び外貨建金銭債権債務等に付されたもので当該外貨建金銭債権債務等の貸借対照表表示に反映されているものについては、上記記載から除いております。

2. 時価の算定

割引現在価値等によっております。

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

該当ありません。

(5) 商品関連取引

該当ありません。

(6) その他

該当ありません。

以上